

平成17年度第1回県民活動審議会の概要について

1 開催日時・場所

平成17年5月20日（金）10:00～12:00 山口県庁共用第5会議室（4F）

2 出席者

委員 樋口会長 安藤委員 斉藤委員 浦野委員 嶋津委員 新庄委員
中川委員 永田委員 西村委員 西山委員 福森委員 藤川委員
船崎委員（18名（1名欠員）中13名 出席）
オブザーバー 「やまぐち県民活動きらめき財団」藤屋副理事長
県 環境生活部次長、県民生活課長 県民活動推進室長ほか職員4名

3 概要

（1）会議概要

- ・「平成17年度県民活動促進事業について」、「平成17年版県民活動白書の作成について」、「平成17年度審議会スケジュールについて」等について事務局から、また「県民活動コーディネートシステム」についてオブザーバーから、説明を行い、委員から意見を聴取。

（2）主な意見等

平成17年度県民活動促進事業について

- ・実行委員会の構成人数や、個人の企画力や運営力を活かした募集の仕方など、前回の審議会での意見を踏まえた事務局案に対して、実行委員会の構成人数を変えずに3つのグループに分けるのは、小回りが利き、企画力等が発揮できるのか等の確認があった。
- ・実行委員会の最終回では、次年度に向けた提案・提言等を話し合う際、審議会の委員も同席できれば、情報を共有でき意見交換もできるので、よいのではないか。
- ・県民活動パワーアップ賞の表彰は、単独ではなくて、フェスティバル会場で行えば、多くの方に周知できてよいのではないか。

平成17年版県民活動白書の作成について

- ・支援センターに登録している県民活動団体800団体のコメントを紹介すれば、実態が掴め、おもしろいデータになるのではないか。
- ・協働の事例については、県や市町村と団体の事例だけではなく、団体間の事例、さらに社会貢献に取り組んでいる企業の事例もあるといいのではないか。
- ・事例については、成果発表という視点ばかりではなく、発展途中の事例も掲載してほしい。
- ・事例集として、今から取り組もうとする団体の参考になるものを具体的に取り上げてほしい。